

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	市議会だより発行	会場費		交通費	408,375
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	144,375	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年10月12日	現金出納簿 支出番号	8	合計	408,375

支出明細書兼支出証明書

支出番号 

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	「市議会だより」の印刷費用				
内 容	会派発行市議会だより4万枚を印刷				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年10月12日	有限会社 郡山共同印刷		264000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

請 求 書 2022年 10 月 11 日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要	
1 9月議会だより	40,000	6	240,000		
2 新聞折込	37,500	35	1,312,500	10/12 朝刊	
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			371,250		
税率 10%		消費税等	37,125	税込合計金額	¥408,375

コクヨ ウ-333

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様

No. _____

登録番号

金額

¥408,375

但 9月議会だより印刷代 新聞折込代

2022年 10月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等

収入印紙

T963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長
 電話 (024)932-6958

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 264,000 \text{ 円}}}}$$

コロナ禍 円安物価高騰

市民の暮らしと生業応援の市政に

◎学校給食費補助拡充

×公立保育所4園廃止 公共施設駐車場有料化など

コロナ禍に追い討ちをかける異常な物価高騰のもと、市民の生活と生業を守るべく全力を挙げているのは市政の役割です。岸田自公政権が消費税減税など根本的な対策を取らないなか、市が行えることには限りがありますが、少なくとも新たな負担の押し付けは行うべきではありません。

9月定例市議会には、物価高騰に対応する給食費の補助が新たに行われる一方で、年内完成予定の麓山立体駐車場や開成山体育施設関係駐車場の有料化を定める条例が提案されました。共産党市議団は、採決にあたって岡田哲夫市議が討論に立ち、駐車場有料化のための2件の条例案と関連予算、マイナンバーカード普及のために新たにクオカードを交付するための事業予算、令和11年度末までに公立4保育所を廃止するための条例に反対を表明しました。また、市政一般質問を高橋善治市議が行いました。

公立保育所4園廃止条例

(藤見垣、桃見台、計生、御代田の各保育所)

理由は、少子化による定員割れを防ぐため。選んだ4園は老朽化を理由に、共産党市議団の主張

①定員が過剰になるといふけれど、現実には希望する保育所に入れない子がたくさんいる。年度途中でも入れるように空きを作っておくことが必要。

②現在の保育所定員はめいっばい。定員を減らして保育士さんが余裕をもつて保育に当たれるようにすべき。特別な支援が必要なお子さんも安心して入所できるようにすることも大切です。

*老朽化は必要な対策をすれば済む話です。

公民館、文化センター図書館などの利用活用。

①有料麓山立体駐車場の設置条例

(今年末完成予定、利用開始日は未定)

有料化の理由は受益者負担の原則(駐車場を利用するのは個人個人の利益なので対価を支払うべき)2時間以内は無料、免除措置など配慮もある。

共産党市議団の主張

①市民生活の現状からみても、新たな負担を求めるべきではない。郡山市の決算状況を見ても有料化の必然性はない。

高橋善治市政一般質問

新型コロナ対策

分かりやすい情報提供を

①ワクチン接種

質問：オミクロン株に有効なワクチン接種が始まるが、従来型のワクチン接種券も届いている。どちらを打つべきかなど迷っている市民も多い。わかりやすい情報提供が必要ではないか。

答弁：オミクロン株対応ワクチンの供給スケジュールと3回目4回目の対象者別にフローチャートをつくりわかりやすい情報提供に努める。

②感染した場合の対応など

質問：感染者の全数把握の見直しが行われるなど対応も変化している。感染した場合や濃厚接触者となった場合の対応など変化に合わせた情報提供をすべき。

答弁：今後も国、県が示す運用を踏まえ効果的な手段、手法により情報提供に努める。

①生業支援

質問：売り上げ減少に対応する現金給付型の支援策は国、県とも行っていない。わが市独自で行うべきでは。

答弁：経済社会活動の回復のため、環境整備がなされてきた。緊急支援的な給付型の事業ではなく持続可能な経営体質強化に軸足を置いた施策が必要と考えて対応している。

②来年度の学校給食費

質問：学校給食費の物価高騰分補助など支援策の拡充は大歓迎。来年度、保護者負担が増えない対策、補助の継続を求めるがどうか。

答弁：来年度については国の財政支援、経済動向、家庭の生活状況等をふまえて検討する。また、給食にかかる諸経費について研究していく。

学校給食費の補助拡充

- ◎物価高騰対策(2~3学期分) 8,118万円
昨年と今年の5月1日の比較で12%の値上がり。
小学生1人3千円 中学生1人4千円助成額。
- ◎半額補助の継続(3学期分) 1億6,950万円
保護者負担の半額を3学期も継続して補助する。



昨年比1.38倍 希望する保育所に入所できない子供たち

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
2022年9月	160人	77人	39人	36人	7人	5人	324人
2021年9月	126人	42人	37人	23人	4人	2人	234人

市議会だより

No.148 2022年10月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫
☎・FAX 935-8188



高橋 善治
☎・FAX 955-3093

105億円の巨費を投じる

開成山体育施設の改修、管理運営へ「民間資金導入」事業

民間の資金とノウハウを最大限活かすとして、総合体育館や陸上競技場、開成山野球場などの改修と管理運営を長期にわたり一括して発注する手法（PFI）による事業への参加企業の募集が始まりました。市が直営で行う従来型に比べ安くできるとする根拠は何か。内環状線をまたぎ体育館と西側駐車場を結ぶペDESTリアンデッキは本当に必要なのかを質しました。

なぜ、費用が安く済むのか 具体的な説明は「控える」

質問：市の説明では6・8%費用が安くなるとしているが、その根拠は書かれていない。具体的に何がどれだけ安くなるのか。
答弁：国のガイドラインや手引きに基づき算出したが、項目ごとの縮減額などは募集業務に差しきわりの出る可能性があるため答弁は控える。
質問：受注した事業者の利益はどの程度見込んでいるのか。
答弁：歩行者、利用者の安全確保が図られることから計画を進める。

問われる郡山市の姿勢

田村町に4ヶ所目の産廃最終処分場建設計画

前号で郡山市田村町東部地区に3ヶ所目の産廃最終処分場の計画があることをお知らせしましたが、その後、さらに別な計画が田村町糠塚の北部、下滝地区にあることが判明しました。田村町東部地区に4ヶ所もの最終処分場が集中する事態はまさに異常。「産廃処分場はいらない。事業者は事業計画撤回を。市は許可を出さないで」との声と同じ思いで質問しました。

産廃処分場建設準備に市有地を 利用させるな

質問：産廃事業者から郡山市が所有する山林（地元組合と分取造林計画あり）を最終処分場設置準備のため借受または買入れをしたい旨の打診があったと聞いている。郡山市の土地であることから市長はどんな利用形態であれば事業者の申し出には応じない態度を明確にすべき。
答弁：2025年6月まで、二瀬分取造林管理運営組合との間で分取造林契約を結んでいる。その後の土地利用は慎重に検討する。

産廃処分場が次々につくら れるような郡山市にするな

質問：全国の産廃処分場の残余期間は17年分。目標の10年を上回っている。排出抑制と再利用の促進で最終処分量を減らす方向に進んでいる今の時代に産廃処分場が次々から次々できるような郡山市にすべきではない。
答弁：資源が循環する持続可能なまちづくりを取り組みの柱の一つとしている。産廃の減量や資源化の普及啓発をはかる。最終処分場の設置許可は「公平・公正かつ中立的な立場」で審査を行う。

地元など関係者の反対の声を反映させるべき

質問：事業者が提出する事業計画書には関係者の同意書等の添付を求めている。明確に継続した反対の意思表示がある場合、事業計画書は要件を満たしていないとした取り扱いをすべき。
答弁：同意に関する書類は建設予定地周辺住民の同意状況を把握するためのもの。市の行政指導の範囲であり、法律によるものではないので設置許可の要件とはならない。



田村町東部地区の産廃処分場

	現状	事業者等	名称または予定地域
1	現在稼働中	協和産業	田母神処分場
2	設置工事中	日本産業	糠塚処分場（仮称）
3	計画	ミダック	栃山神・谷田川地区
4	計画	市有地利用打診	糠塚下滝の山林

なぜ、マイナンバーカードの普及に反対するのか！

共産党市議団は、今定例会に提案された補正予算案の中の「個人番号カードに要する経費」（2,140万円）に反対しました。これは現在実施されている「マイナポイント事業」が23年2月末で終了することを受け、マイナンバーカード新規申請者に「クオ・カード」（額面1,000円）をプレゼントするというものです。

マイナンバー制度は、カードの交付率が50%に迫ってきたからと言って、「仕方ない」と容認できる制度ではありません。マイナンバー制度はもともと「マイナンバーを活用し、年金・福祉・医療等の社会保障給付について真に支援を必要としている者に対し迅速かつ適切に提供」（内閣府説明資料）と書かれているように、税の徴収強化と社会保障費の削減を目的に作られた制度ですが、昨年成立したデジタル改革関連法では、マイナンバーカードの利用拡大が盛り込まれ、医療分野や32の国家資格など国民の個人情報のすべてがマイナンバーカードに紐付けできるように法改正が行われました。これにより、国と同様、企業も、マイナンバーカードで集約される国民の個人情報を活用できるようになります。

実際、デジタル国家の先導役として取り組まれている「スーパーシティ」や「デジタル田園健康特区」等では、今まで行政がやっていた医療、福祉、教育、防災など幅広い分野で民間企業が主導してサービスを提供するという行政の役割が進行しています。行政の形で変えようとする究極のデジタル社会、その手段となるマイナンバーカードの普及策に賛成することはできません。



市の旧統一協会への認識と 今後の対応

質問：市長を含めわが市との関わりはないとのことだが、今後、旧統一協会と関連団体についてどのような認識で対応していくのか。
答弁：社会的に問題のある団体については総務省の通知を踏まえて対処していく。
質問：わが市の旧統一協会に対する認識について聞いている。答弁になっていない。
答弁：地方自治法を踏まえて対処する。
質問：霊感商法による消費生活相談所への相談とその対応は。
答弁：21年までの過去5年間で霊感商法の相談は11件。助言や法律相談の案内など行っている。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 8

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	「市議会だより」の新聞折り込み費用				
内 容	会派発行市議会だより 37500枚を新聞に折り込む				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2022年10月12日	有限会社 郡山共同印刷			144,375円	
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄
別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

請 求 書 2022年 10 月 11 日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要
1 9月議会だより	40,000	60	2,400,000	
2 新聞折込	37,500	35	1,312,500	10/12 朝刊
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			3,712,500	
税率 10%	消費税額等 37,125	税込合計金額	¥4,083,750	

コクヨ U-333

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____
登録番号 _____

金額

¥4,083,750

但 9月議会だより印刷代・新聞折込代
2022年 10月 12 日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等

収入印紙

T963-8004 福島県郡山市中町15-2
有限 郡山共同印刷
取締役社長
電話 (024)932-6959

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²

小 計 0 mm² …… ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} - iii = \underline{\text{対象経費}} \quad 144,375 \text{ 円}$$

市民の暮らしと生業応援の市政に

コロナ禍 円安物価高騰

◎学校給食費補助拡充

×市立保育所4園廃止 公共施設駐車場有料化など

コロナ禍に追い討ちをかける異常な物価高騰のもと、市民の生活と生業を守るべく全力を挙げているのは市政の役割です。岸田自公政権が消費税増税など根本的な対策を取らないなか、市が行えることには限りがありますが、少なくとも新たな負担の押し付けは行うべきではありません。

9月定例市議会には、物価高騰に対応する給食費の補助が新たに行われる一方で、年内完成予定の麓山立体駐車場や開成山体育施設関係駐車場の有料化を定める条例が提案されました。共産党市議団は、採決にあたって岡田哲夫市議が討論に立ち、駐車場有料化のための2件の条例案と関連予算、マイナンバーカード普及のために新たにクオカードを交付するための事業予算、令和11年度末までに公立4保育所を廃止するための条例に反対を表明しました。また、市一般質問を高橋善治市議が行いました。

公立保育所4園廃止条例

(藤見坦、桃見台、計生、御代田の各保育所)

理由は、少子化による定員割れを防ぐため。選んだ4園は老朽化を理由に、共産党市議団の主張

①定員が過剰になるというけれど、現実には希望する保育所に入れない子がたくさんいる。年度途中でも入れるように空きを作っておくことが必要。

②現在の保育所定員はめいっぱい。定員を減らして保育士さんが余裕をもって保育に当たれるようにすべき。特別な支援が必要なお子さんも安心して入所できるようにすることも大切です。

*老朽化は必要な対策をすれば済む話です。

公民館、文化センター図書館などの利用活用。

体育館、野球場、陸上競技場、プール、ミュージカルがくと館などの利用活用。

①有料麓山立体駐車場の設置条例

(今年末完成予定、利用開始月日は未定)

②開成山体育施設駐車場の有料化条例

(令和6年4月1日から有料化開始)

有料化の理由は受益者負担の原則(駐車場を利用するのは個人個人の利益なので対価を支払うべき)2時間以内は無料、免除措置など配慮もある。

共産党市議団の主張

①市民生活の現状からみても、新たな負担を求めるべきではない。郡山市の決算状況を見ても有料化の必然性はない。

②市の言い分を認めれば、市役所駐車場やニコニコ子ども館駐車場も有料化されることになる。

高橋善治市政一般質問

新型コロナ対策 分かりやすい情報提供を

①ワクチン接種

質問：オミクロン株に有効なワクチン接種が始まるが、従来型のワクチン接種券も届いている。どちらを打つべきかなど迷っている市民も多い。わかりやすい情報提供が必要ではないか。

答弁：オミクロン株対応ワクチンの供給スケジュールと3回目4回目の対象者別にフローチャートをつくりわかりやすい情報提供に努める。

②感染した場合の対応など

質問：感染者の全数把握の見直しが行われるなど対応も変化している。感染した場合や濃厚接触者となった場合の対応など変化に合わせた情報提供をすべき。

答弁：今後も国、県が示す運用を踏まえ効果的な手段、手法により情報提供に努める。

コロナ禍、物価高騰対策

①生業支援

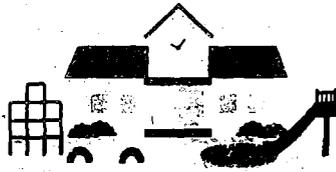
質問：売り上げ減少に対応する現金給付型の支援策は国、県とも行っていない。わが市独自で行うべきでは、

答弁：経済社会活動の回復のための環境整備がなされてきた。緊急支援的な給付型の事業ではなく持続可能な経営体質強化に軸足を置いた施策が必要と考えて対応している。

②来年度の学校給食費

質問：学校給食費の物価高騰分補助など支援策の拡充は大歓迎。来年度、保護者負担が増えない対策、補助の継続を求めるがどうか。

答弁：来年度については国の財政支援、経済動向、家庭の生活状況をふまえて検討する。また、給食にかかる諸経費について研究していく。



希望する保育所に入所できない子供たち 昨年比1.38倍

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
2022年9月	160人	77人	39人	36人	7人	5人	324人
2021年9月	126人	42人	37人	23人	4人	2人	234人

学校給食費の補助拡充

- ◎物価高騰対策(2~3学期分) 8,118万円
昨年と今年の5月1日の比較で12%の値上がり。
小学生1人3千円 中学生1人4千円助成額。
- ◎半額補助の継続(3学期分) 1億6,950万円
保護者負担の半額を3学期も継続して補助する。

市議会だより

No.148 2022年10月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL.024(924)2500



岡田 哲夫
☎ FAX 935-8188



高橋 善治
☎ FAX 955-3093

105億円の巨費を投じる

*（表面、高橋市議の市政一般質問要旨の続き）

開成山体育施設の改修、管理運営へ「民間資金導入」事業

民間の資金とノウハウを最大限活かすとして、総合体育館や陸上競技場、開成山野球場などの改修と管理運営を長期にわたって一括して発注する手法（PFI）による事業への参加企業の募集が始まりました。市が直営で行う従来型に比べ安くできるとする根拠は何か。内環状線をまたぎ体育館と西側駐車場を結ぶペDESTリアンデッキは本当に必要なのかを質しました。

なぜ、費用が安く済むのか 具体的な説明は「控える」

質問：市の説明では6・8%費用が安くなるとしているが、その根拠は書かれていない。具体的に何がどれだけ安くなるのか。
答弁：国のガイドラインや手引きに基づき算出したが、項目ごとの縮減額などは募集業務に差しきわりの出る可能性があるため答弁は控える。
質問：受注した事業者の利益はどの程度見込んでいるのか。
答弁：募集業務に差しきわりのあることから答弁は控える。
質問：ペDESTリアンデッキの設置、管理費用および利用者数の見込みは。
答弁：利用見込み数は試算していない。設置費用については募集業務に差しきわりのあるため答弁は控える。
質問：横断歩道の改良で対応できるのである。
答弁：歩行者、利用者の安全確保が図られることから計画を進める。

問われる郡山市の姿勢

田村町に4ヶ所目の産廃最終処分場建設計画

前号で郡山市田村町東部地区に3ヶ所目の産廃最終処分場の計画があることをお知らせしましたが、その後、さらに別な計画が田村町糠塚の北部、下滝地区にあることが判明しました。田村町東部地区に4ヶ所目の最終処分場が集中する事態はまさに異常。「産廃処分場はいらない。事業者は事業計画撤回を。市は許可を出さないで」との声も同じ思いで質問しました。

産廃処分場建設準備に市有地を 利用させるな 産廃処分場が次々につくられるような郡山市にするな

質問：産廃事業者から郡山市が所有する山林（地元組合と分収造林計画あり）を最終処分場設置準備のため借受または買入れをしたい旨の打診があったと聞いている。郡山市の土地であることから市長はどんな利用形態であれば事業者の申し出には応じない態度を明確にすべき。
答弁：2025年6月まで、二瀬分収造林管理運営組合との間で分収造林契約を結んでいる。その後の土地利用は慎重に検討する。
質問：検討ではなく処分場建設の準備用地として利用させない立場に立つのかどうか聞いてみる。
答弁：地元の皆さんの意向を聞いて慎重に判断する。

質問：全国の産廃処分場の残余期間は17年分。目標の10年を上回っている。排出抑制と再利用の促進で最終処分量を減らす方向に進んでいる今の時代に産廃処分場が次から次とできるような郡山市にすべきではない。
答弁：資源が循環する持続可能なまちづくりを取り組みの柱の一つとしている。産廃の減量や資源化の普及啓発をはかる。最終処分場の設置許可は「公平・公正かつ中立的な立場」で審査を行う。

地元など関係者の反対の声を反映させるべき

質問：事業者が提出する事業計画書には関係者の同意書等の添付を求めている。明確に継続した反対の意思表示がある場合、事業計画書は要件を満たしていないとした取り扱いをすべき。
答弁：同意に関する書類は建設予定地周辺住民の同意状況を把握するためのもの。市の行政指導の範囲であり、法律によるものではないので設置許可の要件とはならない。



田村町東部地区の産廃処分場

	現状	事業者等	名称または予定地域
1	現在稼働中	協和産業	田母神処分場
2	設置工事中	日本産業	糠塚処分場（仮称）
3	計画	ミダック	栃山神・谷田川地区
4	計画	市有地利用打診	糠塚下滝の山林



なぜ、マイナンバーカードの普及に反対するのか！

共産党市議団は、今定例会に提案された補正予算案の中の「個人番号カードに要する経費」（2,140万円）に反対しました。これは現在実施されている「マイポイント事業」が23年2月末で終了することを受け、マイナンバーカード新規申請者に「クオ・カード」（額面1,000円）をプレゼントするというものです。
マイナンバー制度は、カードの交付率が50%に迫ってきたからと言って、「仕方ない」と容認できる制度ではありません。マイナンバー制度はもともと「マイナンバーを活用し、年金・福祉・医療等の社会保障給付について真に支援を必要としている者に対し迅速かつ適切に提供」（内閣府説明資料）と書かれているように、税の徴収強化と社会保障費の削減を目的に作られた制度ですが、昨年成立したデジタル改革関連法では、マイナンバーカードの利用拡大が盛り込まれ、医療分野や32の国家資格など国民の個人情報のすべてがマイナンバーカードに紐付けできるように法改正が行われました。これにより、国と同様、企業も、マイナンバーカードで集約される国民の個人情報を活用できるようになります。
実際、デジタル国家の先導役として取り組まれている「スーパーシティ」や「デジタル田園健康特区」等では、今まで行政がやっていた医療、福祉、教育、防災など幅広い分野で民間企業が主導してサービスを提供するという行政の変質が進行しています。行政の形まで変えようとする究極のデジタル社会、その手段となるマイナンバーカードの普及策に賛成することはできません。

市の旧統一協会への認識と今後の対応

質問：市長を含めわが市との関わりはないとのことだが、今後、旧統一協会と関連団体についてどのような認識で対応していくのか。
答弁：社会的に問題のある団体については総務省の通知を踏まえて対処していく。
質問：わが市の旧統一協会に対する認識について聞いている。答弁になっていない。
答弁：地方自治法を踏まえて対処する。
質問：霊感商法による消費生活相談所への相談とその対応は。
答弁：21年までの過去5年間で霊感商法の相談は11件。助言や法律相談の案内など行っている。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善	高橋善	
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目金額		小計	
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	コピー代金	印刷製本費	281	翻訳料	
		筆耕料		振込料	281
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年10月24日	現金出納簿 支出番号	9	合計	281

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本 支出費目を記入)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		コピー代金			
内 容		7月分 265円 9月分 16円			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年10月24日	三英堂事務機株式会社		281円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名			高橋 善治 		

30 - No. 003332

領 収 書

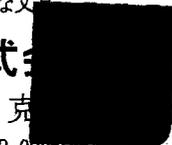
令和 ~~平成~~ 4年 10月 24日

印 紙

日本共産党郡山市議団様

下記の通り領収致しました

計 281

新しい事務機 (3A) 便利な文具
三英堂事務機株式会社
 代表取締役 
 郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)
 総務部 電話 931-6459
 営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1
 電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461

品 名	規格 銘柄	数量	単 価	金 額	摘 要
コピー紙		7月~9月分 1枚		281	
消費 税 額					
合 計				281	

請 求 書

令和 4年 10月 17日

日本共産党郡山市議団 様

新サービス機 便利な文
三英堂事務機株式
代表取締役 柳沼 克
福島県郡山市喜多田町卸1-
 TEL959-6220 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

合計金額	¥281. - (税込み)
------	------------------

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	
7 月分 複写サービス料金	モノクロ	536	枚	0.495	265
	カラー	0	枚	5.3273	0
8 月分 複写サービス料金	モノクロ	0	枚	0.495	0
	カラー	0	枚	5.3273	0
9 月分 複写サービス料金	モノクロ	33	枚	0.495	16
	カラー	0	枚	5.3273	0
消費税及び地方消費税を加算した価格です。					
合 計					281
備 考					

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費	印刷機インク代	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費	6,930	印刷代	6930
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年12月20日	現金出納簿 支出番号	10	合計	6,930

支出明細書兼支出証明書

支出番号 10

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		消耗品等事務費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
⑩ 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	印刷機用インク購入費				
内 容	キヤノンインクカートリッジ				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年12月6日	ケースデンキ郡山本店		6,930円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名				高橋 善治	



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

KS ケースデンキ
新製品が安い

お買上げ明細書
2022年12月6日(水) 12時37分

・持帰
1 ●インクカートリッジ
キヤノン
4549292190014 BCI-301+300/5MP
1点
10% ¥6,930

1点/合計 ¥6,930
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥6,930
(内消費税額 ¥630)

[0545098-054645743-2310010362127]

領 収 証
2022年12月6日(水) 12時37分

日本共産党郡山県議団様
金額 ¥6,930

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥6,930
(内消費税額 ¥630)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

〈決済内訳〉
デビットカード
(内消費税等 ¥6,930)

ケースデンキ郡山本店
電話番号 024-991-7188
販売担当番 645743

店コード 2200008450987
売上伝票番号 2310010362127

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治 ^①		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	市議会だより発行	会場費		交通費	408,375
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	144,375	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年12月25日	現金出納簿 支出番号	//	合計	408,375

支出明細書兼支出証明書

支出番号 11

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌（紙） 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
⑩ 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	会派 市議会だよりの発行				
内 容	市議会だよりの印刷代金 40,000 枚分				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2022年12月20日	有限会社 郡山共同印刷			264,000 円	
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書等整理票

No. _____

領収証 日本共産党郡山市議団様 登録番号

金額

									¥408375

但 議会だまり(12月議会)印刷代、新聞折込
2022年 12月 20日 上記正に領収いたしました



〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
有限会社 **郡山共同印刷**
取締役社長 [REDACTED]
電話 (024)932-6958

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額 (税抜・税込)
%	消費税額等

収入印紙

請求書 2022年 12月 20日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
有限会社 **郡山共同印刷**
取締役社長 [REDACTED]
電話 (024)932-6958

日本共産党郡山市議団様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
1 12月議会だまり	40.000	6	2400.000	
2 新聞折込	37.500	3.5	1312.500	12/25 印刷折込
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			371250	

税率	10%	消費税額等	37135	税込合計金額	¥408375
----	-----	-------	-------	--------	---------

コクヨ U-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} - iii = \underline{\text{対象経費} \quad 264,000 \text{ 円}}$$

平利・生活向上 / 住みよい郡山に

一緒に
力あわせ



前進

3学期学校給食費全額補助（来年度以降も継続を）
要介護者等家庭ごみ戸別収集開始（対象者の拡大を）

12月定例会市議会には市民要求に応え、3学期の学校給食費全額補助や来年度から要介護者の家庭ごみを希望に応じ戸別収集するための予算措置などこれまで市民と一緒に共産党も要求してきた施策が実現することになりました。その一方で、市の運営責任をあいまいにしかねない放課後児童クラブや市営住宅などを民間企業に任せる施策がすすめてられています。

共産党市議団は採決にあたり、高橋善治市議が討論に立ち、予算措置の積極的な面は評価しつつも、民間任せでは市民への責任が果たせないと民間委託に関連する議案などに反対を表明しました。また、市民提出の請願6件すべて紹介議員となり採決に努力しました。

12月定例会には品川市長が提案した補正予算や契約議案、条例案などのうち共産党市議団は39議案に賛成、4議案に反対しました。

共産党市議団が反対した議案とその理由

反対した議案	反対した理由
麓山立体駐車場の有料化に伴う備品購入費（下段の一般会計補正予算は同一議案です）	計画段階から駐車場の有料化に反対してきました。有料化に伴い必要な備品購入予算は認められません。
放課後児童クラブ運営を民間に任せるための審議会設置費用（一般会計補正予算）	公設児童クラブの運営を任せる企業選定のための審議会。こどもの生活の場を提供する児童クラブに経済効率を第一とすることには賛成できません。
学校給食調理、学校用務員を民間企業に委託するための予算（一般会計補正予算）	学校に指揮命令系統、雇用形態が全く違う職員が混在することは教育の場にふさわしくありません。
市営住宅の管理を東京本社の東急コミュニティーに任せる契約	住宅に困窮する市民に住まいを保障するのは自治体の責務です。修繕工事なども東京本社の企業に任せることになります。
開成山公園の維持管理などを大阪本社の大和リースを代表とする企業に任せる契約	市民共有の財産である公園を民間企業の収益の場として提供。利益を保証するために契約期間は19年間と長期。
郡山市個人情報の保護に関する法律施行条例	個人情報の扱いを自己決定する権利のない日本で匿名化されるとはいえ情報利用がオープン化されその管理運営も海外巨大企業任せの法律を郡山市で具体化するための条例には賛成できません。

賛成 市民生活応援施策(12月市議会の予算措置から)

3学期学校給食費全額補助	食材値上がり分を含め保護者負担がゼロになります。来年度以降の継続が必要です。
ゴミの戸別収集を4月から開始	要介護1～5、視覚または肢体不自由1,2級などが対象です。対象者をもっと広げる必要があります。
子育て応援給付金	0歳児から15歳までの子どもを対象にひとり3万円を支給します。2月6日第一陣支給予定

新型コロナ感染症対策

質問：自宅療養中の容態急変などについてどう対処するのか？

答弁：現在、高齢者施設や医療機関でクラスターが多発し医療体制もひっ迫しているが、自宅療養者の病状急変には、優先的に入院調整を行っている。ホテル療養は、病状や家庭の状況等総合的に勘案し実施しているもので、感染者が自由に選択できる状況ではない。

質問：不足しているコロナ治療薬の供給は？

答弁：自宅療養中の軽症者などは「内服による解熱剤や鎮咳剤などの対処療法を必要に応じ行う」ことが今年10月策定の厚労省の診療方針であり、重症化因子のある患者に対してだけ「2種類の経口抗ウイルス薬を投与する」と明記されている。11月に重症化リスクのない患者に投与可能な抗ウイルス薬が緊急承認されたので、動向を注視している。

岡田哲夫市議の市政一般質問

質問：介護施設はクラスターが頻発する状況で入院の体制整備が求められるのではないかと？

答弁：医療機関でもクラスターが発生し医療体制がひっ迫していることから、施設医や協力医療機関と協議して、介護施設内で医療提供体制を構築するよう求めている。

最近の傾向では、感染者を入院や個室管理などで行動制限することが致死率悪化の要因となるとの指摘もあることから医療機関への入院は助めている。

介護保険の改善中止を！

質問：現在、厚労省の社会保障審議会では、利用料の2倍化、要介護1、2の保険給付はすしなど「史上最悪」と言われる介護保険の改定案が審議されており、郡山市としてこれに反対する声を政府に届ける必要があると思うがどうか？

答弁：介護サービスが必要とする方に必要なサービスが提供されるよう、国において議論がなされているものと承知しているため、審議の動向を注視的に確に対応していく。



市議会だより

No.149 2022年12月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫

☎ FAX 935-8188



高橋 善治

☎ FAX 955-3093

学校司書の待遇について

質問：郡山市と市民が共同で作りあげてきた学校司書の全校配置という他市に誇れる現状を後退させない努力が必要ではないか？

答弁：どの学校においても質の高い図書館運営を推進するため、全校において学校司書がその役割を発揮できるように配置していく。

質問：将来的に交付税措置が1校1人配置になることを見越して、可能な限り常勤の会計年度任用職員として雇用すべきではないか？

答弁：学校司書の業務内容調査結果や、学校図書館法、学校図書館ガイドライン、社会変化に伴う新しい教育への対応、学校図書館のDX等を総合的に勘案しながら、必要な業務内容を精査し、雇用条件について検討している。



デジタル化推進では、プライバシー保護を最優先に

質問：デジタル化の狙いは、地方自治体などが持つ住民の個人情報保護を一元管理しこれを国や大企業が活用できるようにする点にあり、個人のプライバシーを守る仕組みをどう制度化するかは、デジタル先進国では当然の課題となっている。日本の場合、令和3年改正の「個人情報保護法」に関する法律の一部改正ではプライバシー保護の観点で欠落しているのではないかと（現在の市の条例では、住民の立場から「情報の削除」「情報提供の中止」「自己情報の開示」など請求することができる旨の記述がある）

答弁：個人情報保護の目的外使用の制限、安全管理措置、第三者への提供の制限、自己情報の開示、利用停止など、行政機関の取り扱い上の義務を定めている。また、制度運用を監督・監視する個人情報保護委員会の設置について規定されている。

質問：このようなデジタル化の狙いと現状に、市民がマイナンバーカードの取得に不安や疑問を感じるのは当然であり、少なくとも行政がカードの取得を強制すべきではない。

答弁：マイナンバー法で「申請による交付」と規定されており、取得を強制するものではないことを、市民の皆様から問い合わせがあった際も説明している。

イオン郡山フェスタ店の営業中止について

質問：来年から3年間、日和田の「ジョックピングモールフェスタ」が改修工事に入り

フェスタで働く1000人以上の仕事を失くると報道されている。市として、テナントや従業員に配慮した対策をとるよう、フェスタ本部に要望する必要があるのではないかと？

答弁：イオン側に対し、可能な限り地元テナントの要望への配慮など、きめ細やかな対応をお願いしてきた。今後も関係機関との緊密な連携のもと、資金的な支援も含め必要な支援策を検討するとともに、就労については郡山公共職業安定所等を核として、求人情報の提供などきめ細やかな対応ができるよう触媒として役割も果たしていく。

高橋善治市議の市政一般質問

市民生活応援の施策を

コロナ禍、物価高騰のさなか、市民生活応援の施策は自治体の重要課題です。

①学校給食、来年度も負担軽減の継続を
質問：義務教育無償の原則と子育て支援の重要性から来年度以降無償化を含む負担軽減策を実施すべきだ。

答弁：市議会が無償化の請願が採択されていること、給食費を公費で負担する自治体が増えていることなどを踏まえ、持続可能な公費負担の在り方などを調査研究している。

②重度心身障害者医療費助成制度を現物給付に
質問：病院窓口での支払いが重い負担になっている。子ども医療費のような窓口負担のない制度に早急に改善すべき。

答弁：窓口負担のない現物給付にすると国の交付金が減らされるペナルティーがある。これをやめるよう国に要請するとともに負担軽減が必要と認識しているので関係部局と協議している。

③インボイス制度の中止を国に求めよ
質問：売り上げ1000万円以下の事業者も年間10数万円の消費税負担と複雑な納税業務を背負うことになり

かねないインボイス制度を中止するように国に意見をあげるべき。
答弁：市に直接的な反対意見は届いていない。また、消費税制度の長期的な観点に鑑みてもインボイス導入は適当であると考える。



中核市の中で排出量が一番多いわが市のごみ問題について

質問：2027年度までに計画通り一人当たりのごみ排出量を減らすことができた場合の効果は

答弁：2020年の実績で推計すると二酸

共産党市議団が紹介議員となった請願と採択の結果

請願書名	採択の結果
非核三原則の堅持を国に求める意見書の提出についての請願	不採択 賛成11人 反対21人
非核三原則の堅持および核兵器廃絶に向けて役割を果たすことを求める意見書提出の請願	不採択 賛成11人 反対21人
敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和実現を求める意見書提出の請願	不採択 賛成7人 反対25人
ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め、生産費を償う価格下支えを求める請願	不採択 賛成7人 反対25人
第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願書	不採択 賛成9人 反対23人
小中学校の給食無料化を求める意見書提出についての請願	採択 賛成20人 反対12人

化炭素排出量で3553トン、処理費用で1億9千万円削減できる。
質問：わが市のごみのリサイクル率は低く、減少傾向にあるがその原因をどう分析し、対応しようとしているのか。

答弁：ごみの組成調査によれば、平均で14%資源物が含まれていた。分別の徹底でリサイクル率の向上が期待できる。

歴史情報・公文書館について

共産党市議団は機能としての歴史情報公文書館的なものは必要と考えています。現在の計画は他の施設の有効活用の検討も十分でなく狭い範囲に建設することで有料の立体駐車場の建設を伴うこと、コロナ禍のもと急いで多額の費用をかけてまで作る必要はないとの立場で反対してきました。しかし建物工事へと進んでいることから、歴史情報公文書館の前身についてより良いものにする立場から質問をしました。
質問：公文書を扱うアーキビスト（※参照）など専門職の早期配置が必要。内部育成なのか外部採用なのかも含め具体的な配置は。

答弁：採用または育成等を含め「郡山市公文書等の管理に係る懇談会」から意見をもらう。

質問：歴史情報公文書館の運営体制は
答弁：学芸員など専門職の配置など検討する。

※アーキビスト 歴史資料として重要な公文書等の調査研究を行う専門職

支出明細書兼支出証明書

支出番号 11

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	送料(折込を含む) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
⑩ 事務所費	1 1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	会派 市議会だよりの一般紙折込			
内 容	12月25日に市議会だよりの一般紙折込代金			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2022年12月20日	有限会社 郡山共同印刷		144,375円	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	高橋 善 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

No. _____

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 登録番号 _____

金額										
	¥ 408,375									

但 議会だより(12月議会) 印刷代 新聞折込代
2022年 12月 20日 上記正に領収いたしました



<p>内 訳</p> <p>現金 _____</p> <p>小切手 _____ /</p> <p>手形 _____ /</p> <p>税率 金額 (税抜・税込) _____</p> <p>% 消費税額等 _____</p> <p>税率 金額 (税抜・税込) _____</p> <p>% 消費税額等 _____</p>	<p>T963-8004 福島県郡山市中町15-23 有限 郡山共同印刷 会社 取締役社長 _____ 電話 (024) 932-6958</p>
---	---

収入印紙

請 求 書 2022年 12月 20日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

T963-8004 福島県郡山市中町15-23
有限 郡山共同印刷
会社 取締役社長 _____
電話 (024) 932-6958

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要
1 12月議会だより	40.000	6	240.000	
2 新聞折込	37.500	3.5	131.250	12/25 朝刊折込
3				
4				
5				
6				
7			371.250	
合 計				

税率 10%	消費税額等 37.125	税込合計金額 ¥ 408,375
--------	--------------	------------------

コクヨ U-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} - iii = \underline{\text{対象経費}} \quad 144,375 \text{ 円}$$

平和・生活向上 / 住みよい郡山に

一緒に
力あわせ



前進

3学期学校給食費全額補助(来年度以降も継続を)
要介護者等家庭ごみ戸別収集開始(対象者の拡大を)

12月定例会市議会には市民要求に応え、3学期の学校給食費全額補助や来年度から要介護者の家庭ごみを希望に応じ戸別収集するための予算措置などこれまで市民と一緒に共産党も要求してきた施策が実現することになりました。その一方で、市の運営責任をあいまいにしかねない放課後児童クラブや市営住宅などを民間企業に任せる施策がすすめられています。

共産党市議団は採決にあたり、高橋善治市議が討論に立ち、予算措置の積極的な面は評価しつつも、民間任せでは市民への責任が果たせないと民間委託に関連する議案などに反対を表明しました。また、市民提出の請願6件すべて紹介議員となり採決に努力しました。

12月定例会には品川市長が提案した補正予算や契約議案、条例案などのうち共産党市議団は39議案に賛成、4議案に反対しました。

共産党市議団が反対した議案とその理由

反対した議案	反対した理由
麓山立体駐車場の有料化に伴う備品購入費(下段の一般会計補正予算は同一議案です)	計画段階から駐車場の有料化に反対してきました。有料化に伴い必要な備品購入予算は認められません。
放課後児童クラブ運営を民間に任せるための審議会設置費用(一般会計補正予算)	公設児童クラブの運営を任せる企業選定のための審議会。こどもの生活の場を提供する児童クラブに経済効率を第一とすることには賛成できません。
学校給食調理、学校用務員を民間企業に委託するための予算(一般会計補正予算)	学校に指揮命令系統、雇用形態が全く違う職員が混在することは教育の場にふさわしくありません。
市営住宅の管理を東京本社の東急コミュニティーに任せる契約	住宅に困窮する市民に住まいを保障するのは自治体の責務です。修繕工事なども東京本社の企業に任せることになります。
開成山公園の維持管理などを大阪本社の大和リースを代表とする企業に任せる契約	市民共有の財産である公園を民間企業の収益の場として提供。利益を保証するために契約期間は19年間と長期。
郡山市個人情報保護に関する法律施行条例	個人情報の扱いを自己決定する権利のない日本で匿名化されるとはいえ情報利用がオープン化されその管理運営も海外巨大企業任せの法律を郡山市で具体化するための条例には賛成できません。

賛成 市民生活応援施策(12月市議会の予算措置から)

3学期学校給食費全額補助	食材値上がり分を含め保護者負担がゼロになります。来年度以降の継続が必要です。
ゴミの戸別収集を4月から開始	要介護1~5、視覚または肢体不自由1,2級などが対象です。対象者をもっと広げる必要があります。
子育て応援給付金	0歳児から15歳までの子どもを対象にひとり3万円を支給します。2月6日第一陣支給予定

新型コロナ感染症対策

質問：自宅療養中の容態急変などにどう対処するのか？

答弁：現在、高齢者施設や医療機関でクラスターが多発し医療体制もひっ迫しているが、自宅療養者の病状急変には、優先的に入院調整を行っている。ホテル療養は、病状や家庭の状況等総合的に勘案し実施しているもので、感染者が自由に選択できる状況ではない。

質問：不足しているコロナ治療薬の供給は？

答弁：自宅療養中の軽症者などは「内服による解熱剤や鎮咳剤などの対処療法を必要に応じて行う」ことが今年10月策定の厚労省の診療方針であり、重症化因子のある患者に対してだけ「2種類の経口抗ウイルス薬を投与する」と明記されている。11月に重症化リスクのない患者に投与可能な抗ウイルス薬が緊急承認されたので、動向を注視している。

岡田哲夫市議の市政一般質問

質問：介護施設はクラスターが頻発する状況で入院の体制整備が求められるのではないかと？

答弁：医療機関でもクラスターが発生し医療体制がひっ迫していることから、施設医や協力医療機関と協議して、介護施設内で医療提供体制を構築するように求めている。

最近の傾向では、感染者を入院や個室管理などで行動制限することが致死率悪化の要因となるなどの指摘もあることから医療機関への入院は勧めない。

介護保険の改悪中止を！

質問：現在、厚労省の社会保障審議会では、利用料の2倍化、要介護1、2の保険給付は「史上最大悪」と言われる介護保険の改定案が審議されており、郡山市としてこれに反対する声を政府に届ける必要があると思うがどうか？

答弁：介護サービスが必要とする方に必要なサービスが提供されるよう、国において議論がなされているものと承知しているため、審議の動向を注視的に確に対応していく。



市議会だより

No.149 2022年12月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫
FAX 935-8188



高橋 善治
FAX 955-3093

学校司書の待遇について
 質問：郡山市と市民が共同で作りあげてきた学校司書の全校配置という他市に誇れる現状を後退させない努力が必要ではないか？

答弁：どの学校においても質の高い図書館運営を推進するため、全校において学校司書がその役割を發揮できるように配置していく。

質問：将来的に交付税措置が1校1人配置になることを見越して、可能な限り常勤の会計年度任用職員として雇用すべきではないか？

答弁：学校司書の業務内容調査結果や、学校図書館法、学校図書館ガイドライン、社会変化に伴う新しい教育への対応、学校図書館のDX等を総合的に勘案しながら、必要な業務内容を精査し、雇用条件について検討している。



デジタル化推進では、プライバシー保護を最優先に

質問：デジタル化の狙いは、地方自治体などが持つ住民の個人情報等を一元管理しこれを国や大企業が活用できるようにする点にあり、個人のプライバシーを守る仕組みをどう制度化するかは、デジタル先進国では当然の課題となっている。日本の場合、令和3年改正の「個人情報保護に関する法律の一部改正」では「プライバシー保護の観点」が欠落しているのではないか？（現在の市の条例では、住民の立場から「情報の削除」「情報提供の中止」「自己情報の開示」など請求することができる旨の記述がある）

答弁：個人情報保護の目的外使用の制限、安全管理措置、第三者への提供の制限、自己情報の開示、利用停止など、行政機関の取り扱い上の義務を定めている。また、制度運用を監督・監視する個人情報保護委員会の設置について規定されている。

質問：このようなデジタル化の狙いと現状、市民がマイナンバーカードの取得に不安や疑問を感じるのには当然であり、少なくとも行政がカードの取得を強制すべきではない。

答弁：マイナンバー法で「申請による交付」と規定されており、取得を強制するものではないことを、市民の皆様から問い合わせがあった際も説明している。

イオン郡山フェスタ店の営業中止について

質問：来年から3年間、日和田の「ショッピングモールフェスタ」が改修工事に入り

フェスタで働く1000人以上の仕事がなくなると報道されている。市として、テナントや従業員に配慮した対策をとるよう、フェスタ本部に要望する必要があるのではないか？

答弁：イオン側に対し、可能な限り地元テナントの要望への配慮など、きめ細やかな対応をお願いしてきた。今後も関係機関との緊密な連携のもと、資金的な支援も含め必要な支援策を検討するとともに、就労については郡山公共職業安定所等を核として、求人情報の提供などきめ細やかな対応ができるよう触媒として役割も果たしていく。

高橋善治市議の市政一般質問

市民生活応援の施策を

コロナ禍、物価高騰のさなか、市民生活応援の施策は自治体の重要課題です。

①学校給食、来年度も負担軽減の継続を質問：義務教育無償の原則と子育て支援の重要性から来年度以降無償化を含む負担軽減策を実施すべきだ。

答弁：市議会で無償化の請願が採択されていること、給食費を公費で負担する自治体が増えていることなどを踏まえ、持続可能な公費負担の在り方などを調査研究している。

②重度心身障害者医療費助成制度を現物給付に

質問：病院窓口での支払いが重い負担になっている。子ども医療費のような窓口負担のない制度に早急に改善すべき。

答弁：窓口負担のない現物給付にするとうの交付金が減らされるペナルティーがある。これをやめるよう国に要請するとともに負担軽減が必要と認識しているので関係部局と協議している。

③インボイス制度の中止を国に求めよ

質問：売り上げ1000万円以下の事業者も年間10数万円の消費税負担と複雑な納税実務を背負うことになりかねないインボイス制度を中止するように国に意見をあげるべき。

答弁：市に直接的な反対意見は届いていない。また、消費税制度の長期的な視点に鑑みてもインボイス導入は適当であると考える。

中核市の中で排出量が一番多いわが市のこみ問題について

質問：2027年度までに計画通り一人当たりのこみ排出量を減らすことができた場合の効果は

答弁：2020年の実績で推計すると二酸



化炭素排出量が3553トン、処理費用で1億9千万円削減できる。

質問：わが市のこみのリサイクル率は低く減少傾向にあるがその原因をどう分析し、対応しようとしているのか。

答弁：こみの組成調査によれば、平均で14%資源物が含まれていた。分別の徹底でリサイクル率の向上が期待できる。

歴史情報・公文書館について

共産党市議団は機能としての歴史情報公文書館的なものは必要と考えています。現在の計画は他の施設の有効活用の検討も十分でなく狭い範囲に建設することで有料の立体駐車場の建設を伴うこと、コロナ禍のもっと急いで多額の費用をかけてまで作る必要はないとの立場で反対してきました。しかし建物工事へと進んでいることから、歴史情報公文書館の前身についてより良いものにする立場から質問をしました。

質問：公文書を扱うアーキビスト（※参照）など専門職の早期配置が必要。内部育成なのか外部採用なのかも含め具体的な配置は。

答弁：採用または育成等を含め「郡山市公文書等の管理に係る懇談会」から意見をもらう。

質問：歴史情報公文書館の運営体制は

答弁：学芸員など専門職の配置など検討する。

共産党市議団が紹介議員となった請願と採択の結果

請願書名	採択の結果
非核三原則の堅持を国に求める意見書の提出についての請願	不採択 賛成11人 反対21人
非核三原則の堅持および核兵器廃絶に向けて役割を果たすことを求める意見書提出の請願	不採択 賛成11人 反対21人
敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和実現を求める意見書提出の請願	不採択 賛成7人 反対25人
ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め、生産費を償う価格下支えを求める請願	不採択 賛成7人 反対25人
第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願書	不採択 賛成9人 反対23人
小中学校の給食無料化を求める意見書提出についての請願	採択 賛成20人 反対12人

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治 ^①		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	季刊自治と分権購入費	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	2,000
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年12月28日	現金出納簿 支出番号	12	合計	2,000

支出明細書兼支出証明書

支出番号 12

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		(雑誌等購 読料 費) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
⑨ 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		季刊 分権と自治 購入費			
内 容		季刊分権と自治 2冊購入費の支払い			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年12月28日	郡山市職員労働組合		2000円		
上記のとおり支出します。					
		議員氏名		高橋 善治 	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

郡山市職員労働組合 様 No. _____

★

¥2,000-

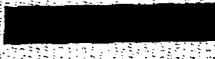
但

第90号「自治と分権」紙として

2022年12月28日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)	
	%	消費税額等

郡山市職員労働組合

執行委員長 

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1087

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

大月書店の最新刊

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3813)4651(代)
メルマガ配信中 www.otsukishoten.co.jp

●民主主義を再生する、足元からの挑戦

地域主権 という希望

岸本聡子

Municipalism
as a Hope
SATOKO
KISHIMOTO

地域主権という 希望

欧州から杉並へ、
恐れぬ自治体の挑戦

岸本聡子(杉並区長) 著

世界各地で起きている自治体からの変革
= ミュニシパリズム。新自由主義による
経済と政治の劣化を止め公共を再生する
希望の指針を示す。 46判・1760円



推薦

和田静香さん(ライター)

知識と勇気を携えて、恐れず一歩を
踏み出そう。希望は私たち自身だ。

岡野八代さん(政治学者、同志社大学教授)

市民による市民のための政治を、いかに市民の
力で実現するのが、その知恵がこの一冊に!

●発掘された手記が語る戦時下メディアの実相

沖縄 戦火の放送局

軍隊に飲み込まれたラジオ

渡辺 考(NHK 沖縄放送局チーフディレクター) 著 敗戦まで沖縄放送局長だっ
た岩崎命吉が残した手記を軸に、情報戦を担い、ついには日本軍と一体化
していくメディアの実相にせまる。 46判・1980円

推薦

金平茂紀さん
(ジャーナリスト)

●36年間、患者を診つづけてきた医師が語る真実

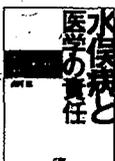
水俣病と医学の責任

隠されてきたメチル水銀中毒症の真実

高岡 滋(水俣市・協立クリニック院長) 著 患者たちの困難は医学者の不作為
が生み出したものだった。水俣病に関わった専門家の誤りをただし、水俣
病医学の空白を埋める。 46判・2970円

推薦

アイリーン・美緒子・
スミスさん(環境活動家)
柳田邦男さん(作家)



ISBN978-4-272-79190-3

C0331 ¥1000E

定価 1100円(税10%)

大月書店



9784272791903



1920331010006

税込

季刊自治と分権 第90号 二〇一三年一月一〇日発行(年四回) 1・4・7・10月発行

自治と分権

winter
2023

自治労連・地方自治問題研究機構
Jichiroren Institute of Local Government

no.
90

改憲・大軍拡を阻止し
9条を守り活かすための課題
五十嵐 仁(法政大学名誉教授)

維新政治は何をやってきたか
大阪の実態にみる
坂田俊之(大阪府自治労連副執行委員長)

首長インタビュー 平山富子さん

(千葉県多古町長)



町に広がる印刷

特集 公共を住民の手に取り戻す――
自治体の役割と責任
座談会 ●公共を住民の手に取り戻すために
いまこそ自治体の役割発揮を

水道事業の広域化・一体化を検証する
奈良県の県域水道一体化計画を事例に
平岡和久(立命館大学教授)

岸本聡子(東京都杉並区長) / 尾林芳匡(弁護士)
長坂圭造(自治労連副中央執行委員長) / 司会: 晴山一穂(福島大学専修大学名誉教授)

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費	市民アンケート用紙返信用封筒、用紙と封筒セット、配布費用	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	999,570
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年2月25日	現金出納簿 支出番号	13	合計	999,570

支出明細書兼支出証明書

支出番号 13

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	④ 広聴費		資料作成費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
事務所費	1 1 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	市民アンケート7万枚を各戸に配布する				
内 容	市民アンケート実施に必要なアンケート用紙、返信用封筒の印刷とセットおよび各戸配布の費用				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2023年2月25日	有限会社 郡山共同印刷			999,570円	
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2023年 2月25日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

T963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長
 電話 (024)932-6958

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要	
1 市民アンケート	70000	3.6	252000		
2 受取人私封筒	70000	2.67	256900		
3 アンケートと封筒のロイヤリティ	70000	1.6	112000		
4 ワークリー配布料	68700	4	274800		
5 新聞折込	1300	10	13000		
6					
7					
合 計			908700		
税率	10%	消費税額等	90870	税込合計金額	999570

コケヨ ウ-333

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

金額

¥ 999,570

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但市民アンケート印刷代、ワークリー配布料、新聞折込代

2023年 2月25日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024)932-6958

登録番号



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

皆さまの声をお聞かせください

市民アンケートにご協力をお願いします

日本共産党郡山市議団は、皆さんの願いを市政に反映し、より住みやすい郡山市にしていくため2年に1度「市民アンケート」に取り組んでいます。

日々の暮らしをとおして感じている市政への要求や意見などをお聞かせいただきたいと思ひます。ご記入いただいたアンケート用紙は3月31日までに添付いたしました封筒（切手不要）に入れて投函くださるようお願いいたします。 2023年2月

日本共産党郡山市議団

岡田哲夫

☎

高橋善治

☎

1. 最近の暮らしの状態はいかがですか。（1つだけ○をつけてください）

1. よい 2. まあまあ 3. 少し苦しい 4. とても苦しい

ご意見があればご記入ください

()

2. 設問1で3,4とお答えの方にお聞きします。原因としてどのような理由が考えられますか。（複数回答可）

1. 新型コロナウイルス感染症の影響 2. 賃金や年金の減少 3. 物価の高騰
4. 医療や介護にかかわる費用負担の増加 5. 教育費の増加
6. その他 ()

ご意見があればご記入ください

()

3. 郡山市政の重点政策として何が必要と思ひますか。（複数回答可）

1. 物価高騰対策 2. 新型コロナウイルス感染症対策 3. 地震や洪水などの災害対策
4. 子育て支援 5. 高齢者支援 6. 障がい者支援
7. 中小零細事業者（農業含む）支援 8. 企業誘致
9. 再生可能エネルギーの活用促進 10. ごみ減量を含む環境政策
11. 医療介護体制の充実 12. 核兵器廃絶などの平和政策の充実
13. その他 ()

ご意見があればご記入ください

()

4. 物価高騰対策として必要なことは何だと思ひますか。（複数回答可）

1. 生活資金の給付 2. 消費税の引き下げ 3. 賃金、年金の引き上げ
4. 中小零細事業者（農業を含む）への支援 5. 経済弱者への支援強化
6. 医療や介護、子育てにかかわる費用負担の軽減
7. その他 ()

ご意見があればご記入ください

()

5. 新型コロナ感染症対策として何が必要と思いますか。(複数回答可)

1. 感染状況やワクチンに関する情報提供の強化
 2. 治療薬の開発普及
 3. 医療、介護、子育て施設等の現場に対する支援の強化
 4. 検査、治療の拡充と無料継続
 5. 2類相当から5類相当(インフルエンザ並みの扱い)へ変更
 6. その他()
- ご意見があればご記入ください

()

6. 郡山市の子育て支援策として何が必要と思いますか。(複数回答可)

1. 結婚希望者の出会い支援拡充
 2. 新婚家庭への家賃等の経済支援拡充
 3. 保育料の全年齢無料化
 4. 障がい児療育体制の充実
 5. 学校給食費の無償化
 6. 遠距離通学高校生への交通費支援
 7. 大学専門学校生等の返済不要の奨学金新設
 8. その他()
- ご意見があればご記入ください

()

7. 高齢者支援策として何が必要と思いますか。(複数回答可)

1. 国民年金でも入所できる高齢者・介護施設
 2. 現在75歳以上に限定されているバス・タクシー利用券を70歳以上にする
 3. 高齢者路線バス無料制度の実施
 4. デマンドタクシー制度の改善・充実
 5. 補聴器購入費助成制度の創設
 6. 70歳以上でも希望すれば働ける場の創設
 7. その他()
- ご意見があればご記入ください

()

8. 郡山市政や議員活動についてご意見、ご要望がございましたらお聞かせください。

あなたの年代は(○をお付けください)

10歳未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

ご協力ありがとうございました。

アンケートのまとめ(冊子、無料)を必要とされる方はお届け先をご記入ください。

お名前

ご住所

電話

※個人情報の取り扱いには十分に注意します。

料金を請求する郵便物

9 6 3 8 7 9 0

郡山局
4014

差出有効期間
2023年3月31日
まで(切手不要)



日本共産党郡山市議団

行

郡山市朝日二丁目三三十七

郡山市役所内

ご協力ありがとうございました
切手を貼らずにお出し下さい

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	新聞農購読料	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	2560
		有料データベース等利用料		振込料	8560
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年3月10日	現金出納簿 支出番号	14	合計	8,568

支出明細書兼支出証明書

支出番号 14

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		読料 (雑誌等購読料) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
⑨ 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	週刊 新聞農民 購読料				
内 容	週刊 新聞農民 2022 年度分購読料の支払い				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022 年 12 月 26 日	郡山地方 農民連		8568 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

請 求 書

2022年12月10日

日本共産党 郡山市議団 様

郡山地方農民連

〒963-0201 郡山市大

TEL・FAX 024-951

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額 ¥8,568-

日付	内 訳	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	新聞「農民」					
	2022年4月～2023年3月	12	ヵ月	714	8,568	
				合計	8,568	

同封の郵便局振込用紙でお振込みいただくか、下記口座にお振込みください。
 郡山信用金庫 東支店 普通1088117 / 福島さくら農協 中田支店 普通0004599

領 収 書

●会費は当月分を10日までに支部会計へ!!

No

2022年12月26日

支部 班
 日本共産党 郡山市議団 様

金 額	百	十	万	千	百	十	円
			¥	8	5	6	8

上記の金額たしかにいただきました
 ご協力ありがとうございました

農民連 郡山地方農民連

福島県郡山市大槻町字古屋敷5
 電話・FAX(024)951-83

係

印

会 費
 民新聞
 別会費
 の 他

2022年 714円×12ヶ月
 4～3月分 8568 円
 2023年 3月分 8568 円
 円
 円
 円
 円

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋 善治		
区分	事由	費目・金額		小計	
1 調査研究費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		調査委託費	振込料		
2 研修費		会場費	講師謝金		
		出席者負担金・会費	交通費		
		旅費	自動車燃料費		
		資料作成費	食糧費		
		振込料			
3 広報費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		広報誌(紙)	報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		
		茶菓子代	振込料		
4 広聴費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		茶菓子代	振込料		
5 要請陳情活動費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
6 会議費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料		
		筆耕料	振込料		
8 資料購入費	「げんぱう」購読料	法規追録代	参考図書代		
		新聞(日刊紙)購読料	雑誌等購読料	3000	
		有料データベース等利用料	振込料		
9 人件費		賃金	社会保険料等		
		振込料			
10 事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		
		消耗品等事務費	印刷代		
		振込料	配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)	郵便料等		
		自動車燃料費(按分)	その他		
支出年月日	2023年3月10日	現金出納簿 支出番号	15	合計	3000

支出明細書兼支出証明書

支出番号 15

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	雑誌等購読料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬、自動車燃料費（郵便料等）			
支出目的 (支出事由)	原発問題住民運動全国連絡センターが発行する 情報紙「げんぱつ」購読料			
内 容	2022年4月から2023年3月までの年間購読料金			
支出年月日	支出先	支出金額		
2022年6月6日	原発問題住民運動全国連絡センター	2000 円		
上記のとおり支出します。				議員氏名 高橋善

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8601

郡山市朝日町 1-23-7 郡山市役所内

¥3,000 円

但し 原発問題住民運動全国連絡センター「げんぱつ」紙購読料 2022年4月～2023年3月までとして 上記金額を 2022/6/6 正に領収いたしました。
ありがとうございました。

2022年6月19日

原発問題住民運動全国連絡センター
〒101-0061
千代田区神田三崎町 2-11-13 MMビルII 401
TEL.03-5215-0577 FAX.03-5215-0578



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研 修 費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広 報 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広 聴 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要 請 活 動 費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会 議 費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資 料 購 入 費	点字民報購読料	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	1,400
		有料データベース等利用料		振込料	313
9 人 件 費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年3月10日	現金出納簿 支出番号	16	合 計	1,713

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					
点字民報購読					
内 容					
2022年4月から2023年3月までの購読料					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2022年 6月6日		一般社団法人 全日本視覚障 害者協議会		1400円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	高橋 善治 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	口座記号番号	* 0 0 1 2 0 5							
		* 7 9 0 9 0 3							
	加入者名	* 点字民報							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					7	1	4	0	0
	ご依頼人	* おなまえ * 日本共産党郡山市議 様 団							
料金	(消費税込み)	313円		日 附 印	04-06-06 郡山 市役所内 郵便局 (82445) N94150006				
備考	現金払								

は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

2022年3月10日

日本共産党郡山市議団 様

一般社団法人 全日本視覚障害者協議会

代表理事 山城完治

点字民報購読料のお支払いについて（お願い）

「点字民報」をご購読いただきまして、ほんとうにありがとうございます。
2022年度（2022年4月～2023年3月）も引き続き、ご購読をよろしくお願ひします。

2022年度の購読料は下記の通りです。

なお、2022年度からは、活字版のみ消費税を含む価格となります。

【2022年度購読料】

購読誌名	月単価	年単価	部数	請求額	摘要
月刊・点字版		1,800円		円	
月刊・DAISY版		1,800円		円	
月刊・活字版		600円	1	600円	消費税含む
増刊・点字版		1,600円		円	
増刊・DAISY版		1,600円		円	
増刊・活字版		800円	1	800円	消費税含む
計				1,400円	

お支払い頂く購読料の額 1,400円

振込先は、同封の郵便振替用紙でお願ひします。

加入者：点字民報、口座番号：00120-5-790903

〒170-0003

東京都豊島区駒込1-19-15 直枝ビル

電話：03-6912-2541 FAX：03-6912-2540

「点字民報」担当 XXXXXXXXXX

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		振 込 料 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)		点字民報購読代金の振り込み			
内 容		購読代金1400円を振り込むため			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年 6月6日	郡山市役所内郵便局		313円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	高橋 善治 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	* 0 0 1 2 0 5
加入者名	* 点字民報
金額	* 千 百 十 万 千 百 十 円 7 1 4 0 0
ご依頼人	* おなまえ 日本共産党郡山市議 様 団
料金	(消費税込み) 日 附 印 313円 04-06-06 郡山市役所内郵便局 (82445) N94150006
備考	現金払

は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

2022年3月10日

日本共産党郡山市議団 様

一般社団法人 全日本視覚障害者協議会
代表理事 山城完治

点字民報購読料のお支払いについて (お願い)

「点字民報」をご購読いただきまして、ほんとうにありがとうございます。
2022年度(2022年4月~2023年3月)も引き続き、ご購読をよろしく
しくお願いします。

2022年度の購読料は下記の通りです。

なお、2022年度からは、活字版のみ消費税を含む価格となります。

【2022年度購読料】

購読誌名	月単価	年単価	部数	請求額	摘要
月刊・点字版		1,800円		円	
月刊・DAISY版		1,800円		円	
月刊・活字版		600円	1	600円	消費税含む
増刊・点字版		1,600円		円	
増刊・DAISY版		1,600円		円	
増刊・活字版		800円	1	800円	消費税含む
計				1,400円	

お支払い頂く購読料の額 1,400円

振込先は、同封の郵便振替用紙でお願いします。

加入者：点字民報、口座番号：00120-5-790903

〒170-0003

東京都豊島区駒込1-19-15 直枝ビル

電話：03-6912-2541 FAX：03-6912-2540

「点字民報」担当 XXXXXXXXXX

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	全国農業新聞購読料	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	8,400
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年3月14日	現金出納簿 支出番号	17	合計	8,400

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		雑誌等購読費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
事務所費	1 1 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	全国農業新聞購読				
内 容	全国農業新聞購読費 2022年4月から2023年3月分までを支払った				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年3月14日	郡山市全国農業新聞普及連絡会		8400円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	高橋 善治

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

No. 151

領 収 書

令和5年3月14日

日本共産党郡山市議団 様

¥ 8,400 -

但し 全国農業新聞購読料 (R4.4 ~ R5.3) として
 @700円 × 12 月 = 8,400 円
 上記金額正に受領いたしました。

郡山市全国農業新聞普及連絡会
代表

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	經理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	月刊「住民と自治」購読料	法規追録代 新聞(日刊紙)購読料 有料データベース等利用料	参考図書代 雑誌等購読料 振込料	14,160	14160
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年3月14日	現金出納簿 支出番号	18	合計	14,160

支出明細書兼支出証明書

支出番号 18

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	月刊「住民と自治」購読代金2冊分の支払い				
内 容	月刊「住民と自治」2022年4月から2023年3月号までの購読代金2冊分				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年3月14日	福島自治体問題研究所		14160円		
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

日本共産党 郡山府議員 様 No. 20230314

★ 7,141.60 -

但し「住民と自治」2022年4月号～2023年3月号 2冊分について
2023年3月14日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 7,141.60
 消費税額等(%) 0.00
 合計金額 7,141.60

収 入 者
 印 記

収 入 者
 印 記

ヨコエ 777-1097

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

住民と自治

4

2022. APR.

JUMIN TO JICHI MONTHLY

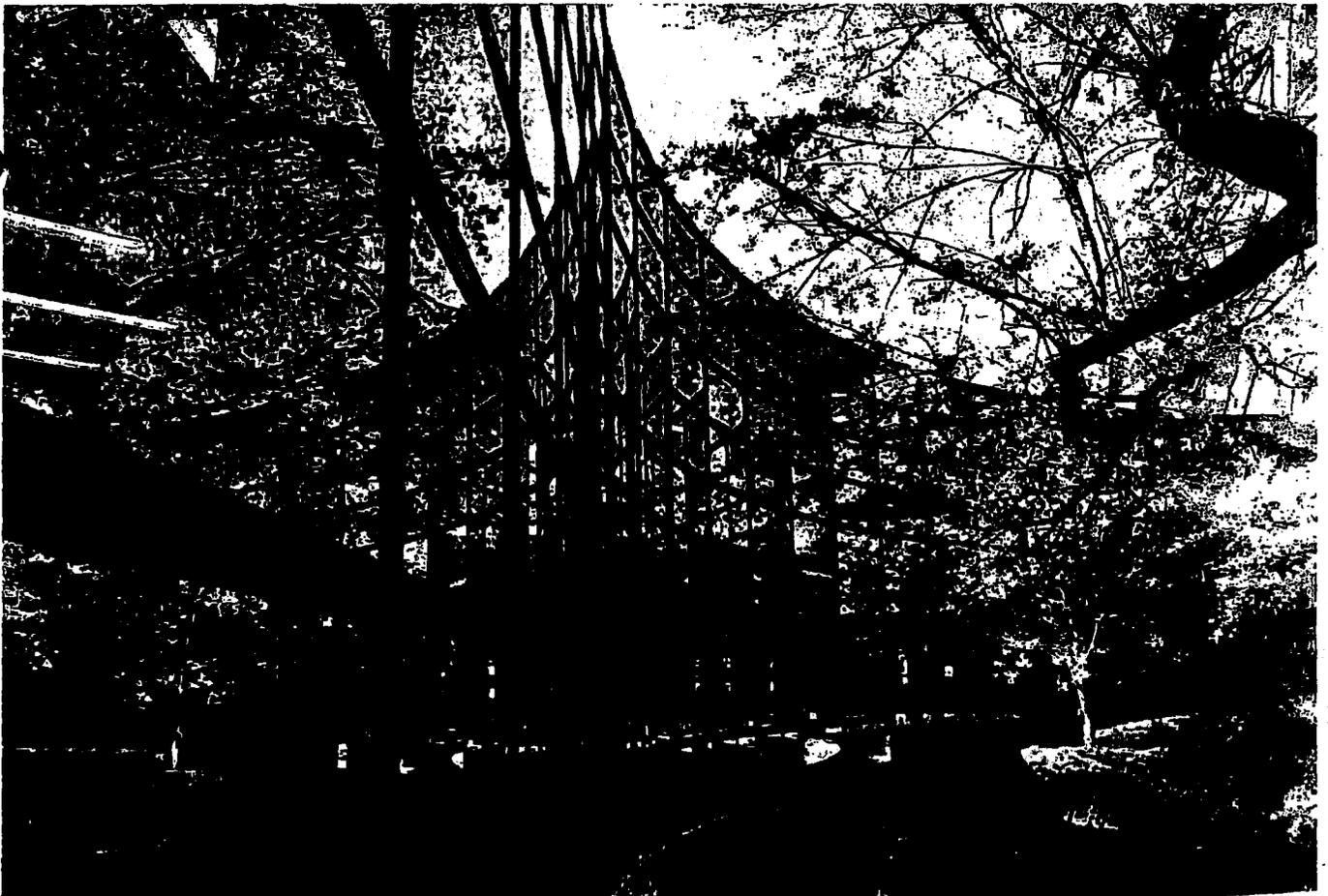
特集 水道の広域化・民営化と水の自治

- あらためて水道の民営化を考える 尾林芳匡
- 上工下水一体の民営化を探る宮城県 中嶋 信
- 急浮上した奈良県域水道一体化を考える 浅野詠子
- 大阪市の水道コンセッションとPFI管路更新事業 植本眞司
- 「水の学校」6年間のあゆみとその先へ 大谷 奨
- 諸市水道事業の民営化で見えてきたこと 高橋要三

学校から給食調理場が無くなる—倉敷市の公共施設再編と子どもたち 末田正彦

【連載】

- @NEWS 次世代健康調査中間報告まとまる—カネミ油症事件の今とこれから 三苦哲也
- 〈新連載〉おきなわ定点観測 第1回 連載開始にあたって—沖縄の「日常」とその衝撃— 関 耕平
- 検証 津久井やまゆり園事件を人権の視点から考える
- 第7回 知的障害のある人、家族、福祉労働者の人権侵害とその責任、地域住民との関係 鈴木 静
- 公立美術館の光と影 第6回 **最終回** ICOMでの議論から見える世界との距離 武居利史
- くらしと自治と憲法と 第11回 憲法から見た日本税制の課題 浦野広明
- シリーズ 地域発信 野草と歩む つちころび野起き 第2回 振り返れば一本道 鶴岡舞子



特集 水道の広域化と民営化と水の自治

住民と自治

3

2023. MAR.

JUMIN TO JICHI MONTHLY

新春対談 「参加」をキーワードにまちづくりを語り合う

●岸本聡子氏(東京都杉並区長) / ●中山 徹氏

特集

農と共にあるまち

—生態系をいかした持続可能な農業

●三重の危機に直面する日本の食と農 清水池 義治

都心への一極集中から地域での農業へ—循環型地域社会の再生こそ 長谷川 敏郎

デジタル化は日本農業の救世主となるか—その恩恵と限界を考える 行友 弥

「有機農業公園」をつくろう 身近な農の風景で食と農をつなぐ 久保田 裕子

年間を通じて学校給食において100%地元産有機米使用を達成 鮫田 晋

【連載】

くらしと自治と憲法と 第21回 憲法53条違憲国家賠償請求事件 伊藤 真

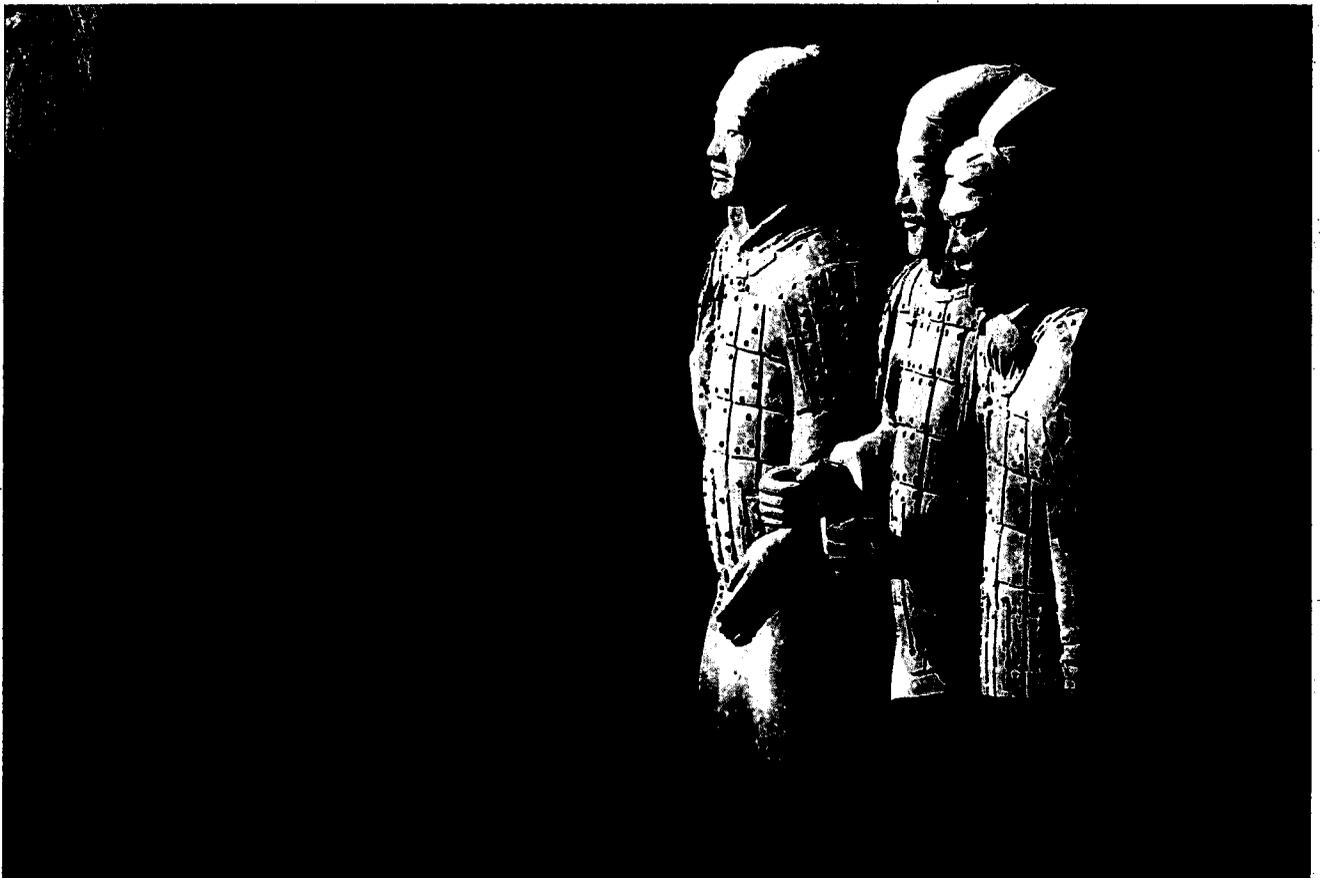
シリーズ 地域発信 耕作放棄地に挑み果樹園の再生を!

第4回 仕留めた獲物の命をいただく 渡辺卓也

検証 津久井やまゆり園事件を人権の視点から考える

第15回 障害者と家族、地域住民の人権と福祉労働者・公務員の権利

—地方自治の視点から、事件の再発防止とこれからの考える(上) 池上洋通



支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費	市民アンケート返信郵送代	電話料等(按分)		郵便料等	114,514
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年3月20日	現金出納簿 支出番号	20	合計	114,514

支出明細書兼支出証明書

支出番号



区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	郵便料等 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	⑪ 通信運搬・自動車燃料費 (郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	市民アンケート返信受取人払い分の支払い			
内 容	2月返信分の支払い			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2023年3月20日	日本郵便株式会社		114,514円	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	高橋 善治 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

次回口座振替のお知らせ (Information of Current Bill)

日本共産党郡山市議団

御中

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、2023年03月20日に、下記のとおり口座振替により
お引き落としさせていただきますので、お知らせ致します。
お手数ですが、2023年03月20日の前日までに、ご指定の口座へのご入金をお願い致します。

【お問合せ先】
郡山郵便局
電話：024-932-1180

ご請求番号 (Billing ID) 820160-1015460-00	次回振替額 (Total Amount Due) 114,514 円 (うち消費税相当額) 10,409 円	金融機関 東邦 郡山市役所	発行日 (Date of Issue) 2023年 3月 6日
---	--	---------------------	------------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details) 2023/02/01~2023/02/28 料金後納ご利用額	114,514円
--	----------

上記口座振替日にお引き落としできなかった場合、別途お送りする請求書によりお支払いいただきます（郵便局またはゆうちょ銀行でのお支払となります）。
この場合、お客さまご利用の金融機関によっては、お支払期限経過後に請求書をお届けする場合がございますので、予めご了承ください。ご利用明細はWEBでご参照ください。



差引残高未払に(一)記号があるときはお借入残高です。

3

年月日	お客さまメモ	お支払金額	お預り金額	差引残高	端末・店番号
-----	--------	-------	-------	------	--------

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

5.03.20		*114,514	RL)コウ/ウエホ		
---------	--	----------	-----------	--	--

--	--	--	--	--	--

記号説明

C D.....現金自動支払機ご利用によるお支払い。	セブン銀行ATM.....セブン銀行ATMご利用によるお支払い・お預け入れ。
A D.....現金自動入金支払機ご利用によるお預け入れ。	ユウちょろ.....郵便局ATMご利用によるお支払い・お預け入れ。
A C S.....[全国カードサービス]ご利用によるお支払い。	E ネットATM.....イーネットATMご利用によるお支払い・お預け入れ。
M I C S.....[付帯キャッシュサービス]ご利用によるお支払い。	ローソンATM.....ローソンATMご利用によるお支払い・お預け入れ。